

# 人生ハンド仏句

第88号

H. 21. 7. 1  
(毎月1日発行)

編集・発行

玉蓮山 真成寺

編集部 谷川久仁子

TEL・FAX (0765)22-2268

メールアドレス

kokorochanthk@ybb.ne.jp

ホームページアドレス

[http://www.geocities.jp/](http://www.geocities.jp/siniyoujitoyama108/)

[siniyoujitoyama108/](http://www.geocities.jp/siniyoujitoyama108/)

## 素直な心と祈り

住職 谷川寛俊

京セラの名誉会長でKDDI最高顧問の稲盛和夫さんがある週刊誌の対談の中で、「成功した人は逆境を跳ね飛ばして努力をするから成功するんじゃないけど、大切なのは幸運に恵まれた時に元々の自分を忘れないことです。人間と

そうです。小学校に上がる前、夜父親に手を引かれて田舎の山奥の電気も付いていない所で、ローソクの明かりだけの仏壇前で手を合わせ、一生懸命お祈りしている父親の姿が強烈な印象として残っていると、不安で何か求める時はどうしても宗教の本に手が伸びた、と振り返って

この敬虔(けいけん)な祈りがあり、神様がそうさせて下さったという謙虚な姿勢があったればこそ、畑違いと言われた通信事業にも手を染めて成功を収める事が出来たのではないのでしょうか。通信事業への関与は、「自由化によって競争原理を導入して闘う企業が出来れば、電話料金はやすくなるであろう」と、皆の為にという気持ちで、神様のお目にかなったということだと思います。企業はもとより、あらゆる行動が実は神様の思召しでやらされていると謙虚にとらえれば、私たちはそれぞれ世の為に、人の為に、大事な役割を担っているという事に気付く

ではないかと思えます。大聖人様のお言葉の中にも「人の振る舞い」(日常の行い)が最も大切で、それによって人格が磨かれ、だれからも慕われ、自ら理にかなう行動が取れる様になるものであります。日頃の心がけと信仰心が、いかに大切であるか、うかがい知れるところでもあります。これを成仏ともいいます。



心のトゲさえも 君が笑えばもう  
小さく丸くなっていた